

令和元年度決算に係る

定期監査 資料  
決算審査

令和2年7月

地域づくり推進部スポーツ振興局スポーツ課

## 目 次

1	前年度指摘事項等に対する措置等	1
(1)	指摘事項	1
(2)	監査意見	1
(3)	決算審査意見	1
2	前年度県議会決算審査特別委員会の指摘事項に対する処理状況	1
3	職員の定員、現員調べ	1
4	役付職員の調べ	1
5	主な事業に関する調べ	2
6	決算資料(総括表)	8
7	事業別実施状況調べ	9
8	予備費の充用調べ	11
9	繰越関係調べ	11
(1)	継続費過欠繰越調べ	11
(2)	繰越明許費調べ	11
(3)	事故繰越調べ	11
10	収入証紙取扱額調べ	11
11	現金の取扱状況	11
12	財産に関する調べ	12
(1)	公有財産	12
(2)	金券類の保有状況	13
(3)	基金	13
(4)	債権	13
13	財産の貸付及び使用許可調べ	14
(1)	土地及び建物	14
(2)	物品(1品の取得価格が100万円以上のもの及び寄附受納時の評価額が100万円以上のもの)	16
14	借受不動産明細調べ	17
15	職員駐車場の管理状況調べ	17
(1)	管理状況	17
(2)	減免の考え方	17
(3)	使用料の見直し	17
16	寄附物件の受納状況調べ	18
17	備品の処分状況調べ	18
18	現金、有価証券、物品の防湿、損傷調べ	18
(1)	現金、有価証券、物品の亡失、損傷調べ	18
(2)	物品の照合	18
19	貸付金等状況調べ	18
(1)	総括表	18
(2)	償還状況	18
○	意見、要望等	18

1 前年度指摘事項等に対する措置等

(1)指摘事項 該当なし

(2)監査意見 該当なし

(3)決算審査意見 該当なし

2 前年度県議会決算審査特別委員会の指摘事項(口頭指摘を含む。)に対する処理状況

該当なし

3 職員の定員、現員調べ

種別 区分	事務職員		技術職員		現業職員		計		備考
	2.4.1 現在	31.4.1 現在	2.4.1 現在	31.4.1 現在	2.4.1 現在	31.4.1 現在	2.4.1 現在	31.4.1 現在	
定 員	15	13					15	13	
現 員	(2) 17	(5) 18	( ) ( )	( ) ( )	( ) ( )	( ) ( )	(2) 17	(5) 18	派遣2名(公益財団法人日本オリンピック委員会1名、一般社団法人鳥取県障がい者スポーツ協会1名) ※研修受入1名(米子白鳳高校)は除く。
過不足(△)	2	5					2	5	
臨 時 職 員									
非常勤職員	9	9					9	9	スポーツ指導員7名、一般職2名

4 役付職員の調べ

(令和2年7月1日現在)

職 名	氏 名	在職期間		備 考
		年	月	
スポーツ課長	明場 達朗	1	3	
参事	井上 孝夫	1	0	スポーツ振興・競技力向上担当
課長補佐	前田 康博	4	3	総括・スポーツ振興担当
課長補佐	田辺 聰	3	3	東京オリンピック・パラリンピック担当
課長補佐	橋上 博文	1	3	一般社団法人鳥取県障がい者スポーツ協会派遣

## 5 主な事業に関する調べ

(単位:千円)

事業名	決算額	財源内訳		
		国庫支出金	その他	一般財源
東京オリンピック・パラリンピック対策事業	99,411	1,118	68,907	29,386
鳥取元気プロジェクト	I 人を元気に ⑯未来のアスリート選手を育てる「めざせオリ・パラ！」応援プロジェクト Ⅲまちを元気に ⑰オリンピック・ホストシティやジャマイカ陸上チーム合宿はじめキャンプ誘致実現			
元気づくり総合戦略	I 豊かな自然でのびのび鳥取らしく生きる(1)観光・交流 ①多様な観光資源を活かした戦略的観光立県			
<b>ア 目的及び事業の実施状況</b>				
(ア) 目的				
世界的スポーツの祭典である東京オリンピック・パラリンピック開催を契機に、世界のトップアスリートと県民との交流機会を創出し、スポーツ振興、国内外での交流推進、県内消費拡大等、地域活性化を図る。また、本県ゆかりの選手の同大会出場へ向けた強化支援を行い、県民に夢や希望を与え、開催機運を盛り上げる。				
(イ) 事業の実施状況				
①事前キャンプ誘致				
・既に本県でのキャンプ実施が決定していたジャマイカのオリンピック・パラリンピック代表及びクロアチア拠点セーリングチームに加え、スポーツクライミングフランス代表の事前キャンプ実施も正式決定した。 (事前キャンプ概要)・ジャマイカ 陸上競技、パラ陸上等(鳥取市)、水泳、体操等(米子市) ・クロアチア拠点セーリングレーザー級チーム(境港市) ・フランス スポーツクライミング(倉吉市)				
②ホストタウン交流事業				
・キャンプ受入が最大規模となるジャマイカ代表チームの歓迎機運を醸成するため、陸上競技交流の一環として同国高校生陸上選手を布勢スプリントへ招聘したほか、ジャマイカの歴史、文化の理解を深めるために駐日ジャマイカ大使が県立高校を訪問して学習会を実施するなど、交流を深めた。				
③東京オリンピック・パラマラソン競技事業(競技力向上)				
・本県ゆかりの競技選手のうち、東京オリンピック・パラリンピック日本代表となる可能性の高い選手を対象に、国内外合宿及び遠征費等を支援した。 (競技別支援対象数)水泳(飛込)2名、クライミング1名、ボクシング2名、セーリング2名、ボート1名、パラ陸上2名				
④県内競技施設の機能強化				
・JOC認定競技別強化センターに認定されている境港公共マリーナ(セーリング)、及び倉吉体育文化会館(クライミング)での国際大会開催や国内外トップアスリート合宿受入に対応できるよう、施設機能強化を行った。				
⑤聖火リレー				
・県内全19市町村を巡回するルート、及び本県実行委員会選考枠44名の聖火ランナーを決定した。				
イ 令和元年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点				
・東京オリンピック・パラマラソン競技事業は、その時点での本人の実績等を総合的に勘案して支援対象選手の見直しを行い、2競技2名を追加対象とした一方、3競技3選手を支援対象外とし、前年度6競技11名であった支援対象者を6競技10名とした。				
ウ 成果及び効果				
・本県出身の競技選手2名・三上紗也可選手(水泳・女子3m飛板飛込)、入江聖奈選手(ボクシング女子フェザー級)の東京オリンピック出場が内定した。  ・クライミングフランス代表チームが、倉吉市で東京五輪事前キャンプを実施することが正式決定した。他にもパラ卓球日本代表候補選手団が鳥取市での強化合宿を希望しているなど、スポーツの好適地・鳥取としての実績を積み上げている。				
エ 課題				
・新型コロナウイルスの世界的な感染拡大の影響により、東京オリンピック・パラリンピックの開催が1年延期されたことに伴い、本県で予定していた同大会関連事業(聖火リレー、事前キャンプ受入等)も全て2021年度(令和3年度)に延期となった。ウイルス感染収束の見通しは未だ立たないが、地元の参画機運、受入機運及び交流機運をより高めるよう、着々と準備を進めていく必要がある。  ・大会延期に伴って五輪出場内定選手の競技活動制限や自粛等による競技力の停滞が懸念されるところであるが、棚上げとなっている五輪代表選手選考・決定の状況を注視するとともに、代表内定に可能性のある本県ゆかりの競技選手の動向もしっかりとフォローする必要がある。出場内定選手の競技力向上とさらなる本県ゆかりの競技選手の代表内定を目指し、強化支援を継続していく。  ・交渉が中断している事前キャンプ誘致活動についても、キャンプ誘致が有望な競技については、コロナ禍終息後に県内競技施設視察実施等、具体的な取組を進めていく。				

(単位:千円)

事業名	決算額	財源内訳		
		国庫支出金	その他	一般財源
国際競技大会開催事業	24,330		8	24,322
鳥取元気プロジェクト		—		
元気づくり総合戦略	I 豊かな自然でのびのび鳥取らしく生きる (1)観光・交流 ①多様な観光資源を活かした戦略的観光立県			
<b>ア 目的及び事業の実施状況</b>				
(ア) 目的	スポーツを通じた地域活性化を目的に、2019年夏に境港市で開催されるセーリングの国際大会「2019レーザー級世界選手権」の開催経費を支援する。			
(大会概要)	・レーザー級(1人乗り小型ヨット)の年間世界チャンピオンを決定するセーリング競技の国際大会。 ・2019年境港大会は、東京オリンピックの国別出場枠獲得につながる重要な大会のひとつ。			
(イ) 事業の実施状況	2019年6月26日から7月24日までの約1か月間に渡り、世界63の国・地域から過去のオリンピックメダリストを含む約300名のトップ選手が参加し、境港公共マリーナ及び美保湾内を会場に成功裏に開催された。			
①スタンダードクラス(男子)	開催期間:令和元年6月26日(水)～7月9日(火) 参加者数:156名(56の国・地域)			
②ラジアルクラス(女子・男子)	開催期間:令和元年7月11日(木)～7月24日(水) 参加者数:(女子)111名(49の国・地域)、(男子)32名(5の国・地域)			
	・スタンダードクラス及びラジアルクラス(女子)がオリンピック種目。 ・各クラスの会期中には閉閉会式のほか開催地元住民と選手・大会関係者との交流パーティーも開催された。			
イ 令和元年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点	2018年に本県で開催された2つの国際大会(卓球・ワールドカデットチャレンジ2018、スポーツクライミング・クライミングアジア選手権大会)の開催実績を踏まえ、大会PR、地元が一体となった盛り上げを創出すべく、会場周辺や公共施設等でのPR装飾を重点的に行なったほか、マスコミ、地元企業、商工・観光団体等に対して積極的にPR活動を実施した。			
ウ 成果及び効果	・主催者幹部(国際レーザークラス協会副会長、日本セーリング連盟会長)から、「最高の大会だった。企画、運営、おもてなしが素晴らしかった。」など高い評価を頂き、成功裏に開催できた。世界トップクラスのセーリングチーム「JKモルナル」の合宿地のみならず、大規模国際大会開催地としても、セーリング競技の好適地「境港」を全世界に広くアピールできた。  ・会期中には、多くの選手・大会関係者が、境港公共マリーナ周辺や宿泊先周辺の小売店、飲食店を頻繁に利用したほか、市内の移動で地元タクシーを利用するケースが多く見受けられ、相応の経済効果を創出した。  ・レース会期中に運航した観覧艇は連日定員に達するほどの人気ぶりで、乗船客数実績は1,252名であり、多くの県民の皆様にセーリング競技について関心を持っていただけた。  ・開閉会式等の公式行事では、境港大漁太鼓荒神会、さかいみなどウインドアンサンブル等の地元団体による芸能披露をはじめ、高松町自治会の皆様による傘踊り、獅子舞披露や料理のふるまい等を行い、海外選手も飛び入り参加するなど好評を博し、会場は賑わいに包まれた。			
エ 課題	・本県で初めてとなるセーリングの大規模国際大会を成功裏に開催できた実績と自信を、今後の国際大会誘致や、セーリング競技のさらなる普及、振興及び競技力向上へつなげていく。			

(単位:千円)

事業名	決算額	財源内訳		
		国庫支出金	その他	一般財源
ワールドマスターズゲームズ2021関西開催準備事業	21,234		2,790	18,444
鳥取元気プロジェクト	I 人を元気に ⑧マスターズ陸上開催やグラウンドゴルフの聖地化など生涯スポーツ推進			
元気づくり総合戦略	I 豊かな自然でのびのび鳥取らしく生きる (1)観光・交流 ①多様な観光資源を活かした戦略的観光立県			
<b>ア 目的及び事業の実施状況</b>				
(ア) 目的	概ね30歳以上であれば予選なしで参加できる世界最大級の一般参加型・国際総合スポーツ大会「ワールドマスターズゲームズ(WMG)」の開催を通して、スポーツ振興や地域活性化(観光などの県内消費拡大等)、スポーツを通じた交流人口の拡大を促進する。			
	『WMG2021関西の大会概要』			
	・開催期間 令和3(2021)年5月14日(金)～30日(日) (17日間)			
	・開催場所 鳥取県等を含む関西一円 (開会式:京都市、閉会式:大阪市) ※アジアで初開催			
	・開催競技 35競技59種目			
	・参加目標人数 50,000人(国内30,000人、国外20,000人) ※過去最大規模			
	・県内開催競技 4競技6種目、約3,200人 〔アーチェリー[アウトドア、インドア](鳥取市)、自転車[トラック、ロードレース](倉吉市)、柔道(米子市)、グラウンド・ゴルフ(湯梨浜町)〕			
(イ) 事業の実施状況				
① 大会準備	・開催市町や競技団体等を構成員とするWMG鳥取県実行委員会を中心に、WMG組織委員会の方針に基づき、競技別実施要項の作成、交通・宿泊・観光等の受入体制の検討や大会ボランティア募集など各種準備を進めた。 〈大会全体の動き〉 令和元年11月 … 競技別実施要項発表、大会ボランティア募集開始 令和2年2月 … 選手エントリー開始、宿泊予約サイト開設等			
	・施設所有者である県スポーツ協会が自転車競技(トラック)の会場となる「倉吉自転車競技場」に倉庫(トイレ付)を新設するための設計費に対して補助を行った。			
② 広報、機運醸成	WMG組織委員会や開催市町実行委員会等と連携して、国内外でのPRを実施した。			
○国内外の参加者向けPR	海外の類似大会や県の国際交流事業、国内の全国規模の大会等において、参加者に対して県内開催競技のPRを行い、参加促進を図った。			
	・日本ベテランズ柔道国際大会(令和元年5月、福井県) ・全日本社会人ターゲットアーチェリー選手権大会(令和元年6月、富山県) ・国際グラウンド・ゴルフ親善大会(令和元年6月、モンゴル・ウランバートル) ・ヨーロピアンマスターズゲームズ(令和元年7月、イタリア・トリノ、PR競技:アーチェリー、自転車、柔道) 等			
○県民向けPR	県内で開催されるイベントやスポーツ大会等において、WMGの大会PRを行うとともに、新聞やテレビ、ラジオなどのメディアを活用したPRを実施した。			
	・秋のBSSまつり(令和元年9月、米子市、WMGアンバサダーによる大会紹介、PRブースの出展) ・日本海新聞広告(令和2年1月30日:テレビ面・全5段カラー) 等			
○第3回関西シニアマスターズ大会の開催	WMG本番に向けた生涯スポーツの更なる機運醸成を図るために、関西広域連合との共催により、令和元年10月、県内各地において、「第3回関西シニアマスターズ大会」を実施した。(※県民スポーツ祭との併催) ・開催競技 … 7競技(卓球、サッカー、グラウンド・ゴルフ、ペタンク、テニス、ソフトテニス、インディアカ)			
イ 令和元年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点	WMG組織委員会からタイトなスケジュールで膨大な量の指示があるため、県内競技団体・開催市町等と適確に情報共有・調整を行い、各種検討や事業実施を行った。			
ウ 成果及び効果	参加者向けPRの結果、令和2年2月1日から始まったエントリー受付は概ね好調であり、特に、アーチェリー(大部分のカテゴリー)と自転車(一部のカテゴリー)は定員超過になるなど、予想以上のエントリー状況となった。			
エ 課題	・WMG組織委員会は、新型コロナウイルスの状況を見つつも、予定どおり2021年5月に開催する方針であり、1年延期となった東京オリンピック・パラリンピックと同年開催になったことによる課題や、withコロナでの大会開催に向けた課題について整理し、解決に向けて組織委員会等と調整していく必要がある。 ・県民の大会認知度が低く、ボランティアの申込者数が少ない状況であることから、開催市町実行委員会や関係団体等と連携して、県民に向けたより一層のPR、機運醸成を行う必要がある。			

(単位:千円)

事業名	決算額	財源内訳		
		国庫支出金	その他	一般財源
とつとり競技力強化事業	281,566		70,014	211,552
鳥取元気プロジェクト	I人を元気に ⑯未来のアスリート選手を育てる「めざせオリ・パラ！」応援プロジェクト			
元気づくり総合戦略	—			

## ア 目的及び事業の実施状況

## (ア) 目的

本県及び本県出身選手が全国や世界の舞台で活躍するよう、競技力向上に関する各種取組を行う。

## (イ) 事業の実施状況

## ○中長期を見据えた競技力再構築検討

- ・オリンピック・パラリンピックや2巡目国体を見据えた競技力向上対策を検討するとともに、2巡目国体の協力開催について島根県との調整を行った。

## ○鳥取ジュニアアスリート発掘事業

- ・将来、国際大会等で活躍する可能性を秘めた子どもたちを引き続き発掘・育成した。具体的には、アスリートに必要な体力トレーニング、スポーツ教育、スポーツ食育の基礎的なプログラムや競技体験プログラムを実施した。
- ・対象競技(10競技) ポート、セーリング、カヌー、アーチェリー、レスリング、ライフル射撃、ホッケー、自転車、スポーツクライミング、空手道
- ・対象者 鳥取ジュニアアスリート候補生(5期生)(小学校5年生)36名

## ○競技力向上対策事業

- ・(公財)鳥取県体育協会に委託し、競技力向上のための次の事業を実施した。

区分	細事業名	内容等
ジュニア強化	わかとりっこ育成	小学生を対象としたスポーツ体験会の実施
	競技者育成プログラムの活用	ジュニア指導者講習会・カテゴリー別合同練習会の開催
	ジュニアクラブチーム等の育成・支援	活発な活動を展開するジュニアクラブを支援
	中学生選抜選手育成・強化	有望な中学生を選抜して強化(中体連)
	高等学校運動部指定合宿等の強化支援	高校の運動部を指定して強化
	高等学校運動部指定特別指導者配置	私立高校への指導者配置支援
	高等学校運動部指定外部指導者派遣	高校が指定した運動部への外部指導者配置支援
	県外優秀アスリート受入支援	公立高校県外推薦入試による優秀競技者受入の支援
	特別ジュニア選手指定強化	強化選手を指定して遠征費・合宿費等を補助
	鳥取ジュニアアスリート強化	鳥取ジュニアアスリートに対して遠征費・合宿費等を補助
成年強化	指導者の育成	若手指導者の研修に係る派遣費を支援
	大学運動部指定強化	大学の運動部等を指定して遠征費・合宿費等を補助
	社会人等選手指定強化	社会人の強化選手を指定して遠征費・合宿費等を補助
	国体成年団体競技強化	有望な社会人クラブチームを指定して遠征費・合宿費等を補助
特別強化	優秀選手確保	県内企業が優秀競技者を雇用し強化する際の支援
	特別指定競技強化	有望な競技を指定して遠征費・合宿費等を補助
条件整備	医・科学サポート	コンディショニング、測定、各種トレーニング、栄養指導等を支援
	強化練習用消耗品等対策	強化練習用消耗品の購入、練習会場使用料の補助
	安全管理対策	強化事業参加者の傷害保険加入支援
	強化推進	競技団体指導、戦力分析、情報収集活動等を実施
	国体等強化備品整備	競技力向上のために必要な備品を整備
	公認指導者資格取得・更新補助	日本スポーツ公認指導者資格取得に係る費用を支援
人件費	人件費	上記事業を委託執行するための3名の人件費を補助

## ○障がい者アスリートの育成・支援事業

- ・(一社)鳥取県障がい者スポーツ協会に委託し、競技力向上のための次の事業を実施した。

細事業名	内容等
個人競技選手の強化	個人選手を個別に強化指定し、合宿や県外遠征費等を支援
団体競技チーム強化	団体競技の強化指定をし、チームの練習会や合宿等を支援
医科学サポートの実施	医科学面で選手を支援することにより、競技力を底上げ ・トレーニング理論講習会の実施(医科学・栄養・メンタル等多方面からのサポートについて)
次代を担うアスリートの発掘	競技選手となり得る人材の発掘のために競技体験会等を実施 ・バラ陸上競技体験会 ・全国ボッチャ選抜甲子園の出場
特別支援学校運動部強化	外部指導者派遣事業及び強化指定補助事業(用具の購入等)による特別支援学校運動部への支援
指導者の育成	各競技指導者の指導力向上のため、各研修会経費等を支援

### ○世界で活躍するスポーツ選手支援事業

- ・本県在住または本県ゆかりの競技者・指導者に対して、日本代表として参加する国際大会等の遠征費や平素の競技活動に係る経費を支援したり、国際舞台で活躍する競技者・指導者を招聘し、強化練習会や交流会を実施した。

#### 日本代表としての海外遠征費補助

No.	競技者・指導者	性	競技	遠征先
1	中井 風桜	女	ボート	J-STARプロジェクト関連(デンマーク)
2	田中 遼大	男	フェンシング	ミニム大会(オーストラリア)
3	本田 航平	男	競泳	選抜合宿(メキシコ、アメリカ)
4	道端 良之	※	ホッケー	FHE CUP 2019(オーストラリア)
5	山中 悅生	男	ホッケー	FHE CUP 2019(オーストラリア)
6	小林 桃子	女	ホッケー	FHE CUP 2019(オーストラリア)

※は指導者

#### 国際活動の多い競技者への活動費補助

No.	競技者	性	競技	内容等
1	本田 航平	男	競泳	日本水泳連盟ジュニア・スーパースイマーズ指定選手(同連盟が設定する標準記録を突破した者。2020年及び2024年五輪を見据えたジュニア選手)として活動
2	高橋 峻也	男	パラ陸上	日本パラ陸上競技連盟指定 2019世界パラ陸上日本代表選手(F46やり投)として活動

#### 優秀な指導者を招聘しての強化練習会等開催補助

No.	指導者	性	競技	内容等
1	長谷川 武志	男	バスケットボール	小学生を対象とした世界で活躍できる選手を目指す講習会に招聘
2	寺中 靖幸	男	ボクシング	ジュニア世代を対象とした主にフィジカル面の強化目的の講習会に招聘

#### オリンピアン等を招聘してのスポーツ交流会等開催補助

No.	競技者・指導者	性	競技	内容等
1	越谷アルファーズ 他	男	バスケットボール	小学生を対象とした日本トッププレイヤーとの対戦体験会に招聘

### ○優秀な指導者の確保事業

- ・指導者の確保について、指導者本人の適性や状況に応じた確保策や配置を行った。

鳥取県体育協会 2名配置(補助率10/10)(カヌー、ホッケー)

八頭町教委 1名配置(補助率1/2)(ホッケー)

湯梨浜町教委 1名配置(補助率1/2)(カヌー)

#### イ 令和元年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点

- ・医・科学サポートの体制整備として、県外に出向いて行っていたアスリート向けの詳細な体力測定等を県内で開始した。まずは2競技を対象とし、各2回実施したが、今後、対象競技の拡大を検討している。また、スポーツ栄養講習会についても回数を増やすなど拡充を図った。
- ・各競技団体が実施する強化事業について、年度中途においてその活動状況を把握し、効果的な執行を促した。
- ・ジュニア世代の強化を継続する中で、国や中央競技団体が主体となって実施する事業へ参加しやすい環境整備を行った。(児童・生徒及び指導者の派遣に係る所属長への配慮の依頼等)

#### ウ 成果及び効果

- ・最大の課題である第74回国体では、天皇杯30位台という目標達成には至らなかったが、第69回大会以降6年連続で300点超えを果たし、人口最少県でもがんばれば結果が出るということを示すことができた。(参考:最下位・徳島県、競技得点214点)

近年の本県の成績

	H25 第68回大会 東京	H26 第69回大会 長崎	H27 第70回大会 和歌山	H28 第71回大会 岩手	H29 第72回大会 愛媛	H30 第73回大会 福井	R1 第74回大会 茨城
男女総合成績順位	45位	38位	40位	42位	42位	40位	43位
競技得点	220	390	322.5	353.5	351.5	351	314
少年得点	151.5	238	223.75	204.25	197	181.75	164.5
成年得点	68.5	152	98.75	149.25	154.5	169.25	149.5
中国ブロック突破種目数	37種目	34種目	41種目	39種目	39種目	43種目	35種目

- ・ジュニアアスリート発掘事業を始めとするあらゆる取組により、ジュニア世代の競技者及び指導者の育成が進み、国際大会等で活躍する若い力も育ってきている。

#### エ 課題

2033年鳥取国民スポーツ大会を見据えて、多くの競技で更なる強化が必要。このため、ジュニア世代の育成・強化、指導者の確保、練習環境の整備、医・科学サポート充実のための研究等を計画的に進めていく。

また、障がい者アスリートの育成・支援については、鳥取ユニバーサルスポーツセンター「ノバリア」における各事業との連携を図り、育成・支援を進めていく。

(単位:千円)

事業名	決算額	財源内訳		
		国庫支出金	その他	一般財源
障がい者スポーツ鳥取モデル構築事業	7,089			7,089
鳥取元気プロジェクト		—		
元気づくり総合戦略	II 人々の絆が結ばれた鳥取のまちに住む (2) 人財ととり ⑤女性、高齢者、障がい者など多様な主体が輝く地域づくり			

#### ア 目的及び事業の実施状況

##### (ア) 目的

布勢総合運動公園に設置する障がい者スポーツ拠点の2020年の竣工や平成31年3月に策定した鳥取県障がい者スポーツ振興指針を踏まえた具体的な取組を進め、鳥取県ならではのスポーツを通した共生社会の実現を図る。あわせて、参加者の移動支援構築のため、UDタクシーによる移動モデルサービスの実証実験・検証を行い、拠点開設に向けた移動手段の整備を目指す。

##### (イ) 事業の実施状況

(一社)鳥取県障がい者スポーツ協会へ委託し、拠点施設の開設準備を進めるとともに、これと並行して障がい者スポーツを支える人材育成を進めた。また、地域の特別支援学校等を活用した障がい者スポーツの普及を推進した。

###### ○障がい者スポーツを支える人材(ガイド人材)の育成・活用

- ・育成研修会の実施(計4回) 136名が参加。

- ・ガイド人材の活用 スポーツ教室やイベントなどのサポートに参加

事業回数 29回 活動人数 延べ89名

###### ○障がい者スポーツ拠点の開設準備

先進的な施設の視察や障がい者スポーツ大会やイベントで拠点施設のPRを行った。

###### ○拠点施設までの移動手段の検証

布勢でのスポーツ教室の実施に併せて、UDタクシーの利用料金の補助を行った。

- ・検証を行ったスポーツ教室回数 11回

- ・タクシー利用台数 延べ16台 32名が利用

###### ○運動・スポーツを始める又は続けるための環境づくり

地域単位でのスポーツ普及のモデルとして、特別支援学校等を活用したスポーツ指導の取組を進めた。

##### イ 令和元年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点

・障がい者に継続的にスポーツを楽しんでいただくための人的なサポートの基盤を作ることを目的として、委託先の鳥取県障がい者スポーツ協会と連携して「パラスポーツFUNネットワーク」を構築し、参加を募った。また、育成研修会を開催したり、福祉施設等での研修会に参加し、障がい者スポーツの普及・啓発活動を行った。

##### ウ 成果及び効果

・平成30年度に障がい者スポーツの指導についての研修を修了した様々な職種の方(学生、スポーツ推進委員、医療従事者、障害福祉事業所の職員)延べ921名のうち、令和元年度にガイド人材として108名の登録があったことは大きな成果といえる。スポーツ教室やイベント等において積極的に参加していただいている、実践の取組を通して人材の養成も進んでいる。

・UDタクシーを使った移動支援を実施したところ、参加者の移動手段として有用であることから、令和2年度予算でも運行回数を増やすなどして、さらに移動支援を進める。

・また、拠点施設のオープンに向けて、先進的な施設の視察や施設の周知など様々な開設準備を順調に進めることができた。

##### エ 課題

・今後も継続的にガイド人材の登録促進を図り、人材の裾野を広げるとともに、現場で指導力を発揮できる人材を育成することが必要である。

・このため、FUNネットを広くPRするとともに、ガイド人材に対して知識・技能に加え実践教育を行い、人材の高度化を進める。併せて、拠点施設を中心とした中・西部とのネットワークづくりを進める。

## 6 決算資料

## 一般会計(歳入)

区分	科 目	予 算			現 額			備 考
		当初予算額	補正予算額	繰越事業費 繰越財源充当額	計	調 定 額	収入済額	
行政財産使用料	1,337,000			1,337,000	1,332,878	1,332,878		0
総務費国庫補助金	3,037,000			3,037,000	3,037,000	3,037,000		0
総務費委託金	1,500,000			1,500,000	1,118,260	1,118,260		0
財産貯蓄入	9,000			9,000	8,650	8,650		0
二ども未来基金 繰入	38,000,000			38,000,000	38,400,000	38,400,000		0
鳥取元気づくり推進 基金繰入	153,815,000	△ 14,239,000		139,576,000	124,629,045	124,629,045		0
総務費	7,699,000			7,699,000	10,750,391	10,750,391		0
総務費	653,000,000	4,000,000		657,000,000	625,000,000	625,000,000		0
合 計	858,397,000	△ 10,239,000	0	848,158,000	804,276,224	804,276,224	0	0

## 一般会計(歳出)

区分	科 目	予 算			現 額			備 考
		当初予算額	補正予算額	繰越事業費 繰越額	予 備 費 及 び 支 出 並 びに 使 用 額	決 算 額	本 庁	
計 画 調 査 費	1,810,404,000	△ 25,005,000		△ 2,311,000	1,783,088,000	1,717,114,320	1,437,231,560	279,832,760
歳					0	0	0	0
出					0	0	0	0
合 計	1,810,404,000	△ 25,005,000	0	△ 2,311,000	1,783,088,000	1,717,114,320	1,437,231,560	279,832,760
								65,973,680

## 7 事業別実施状況調べ

(単位:円)

事業名	当初予算額 A	補正予算額 B	支出済額 C	翌年度繰越額 D	差引残額 E=A+B-C-D	執行率 F=C/A	事業の計画と実績・成果・不用額
【スポーツ振興費】 (主)東京オリンピック 対策事業	124,475,000	△ 20,171,000	99,410,781	0	4,893,219	80%	
(主)国際競技大会 開催事業	24,887,000	0	24,329,758	0	557,242	98%	
(主)ワールドマス ターズゲームズ 2021関西開催準備 事業	21,379,000	(1,294,516) △ 1,439,000	21,234,000	0	△ 1,294,000	99%	国民体育大会及び全国障害者 スポーツ大会派遣事業、ス ポーツ推進基盤運営費から流 用
(主)とつり競技 力強化事業	297,728,000	(△5,752,658) △ 4,020,000	281,565,899	0	12,142,101	95%	スポーツ推進基盤運営費へ 流用 (不用となった理由) 新型コロナウイルス感染拡大 に伴う各競技団体の強化事 業の中止等による
(主)障がい者ス ポーツ鳥取モデル 構築事業	0	7,270,000	7,089,074	0	180,926	98%	執行率F=C/Bで算出
グラウンド・ゴルフ 聖地化推進事業	8,621,000	0	7,427,196	0	1,193,804	86%	
	ワールドマスターズゲームズ2021関西において本県発祥のグラウンド・ゴルフの本県開催が決定したことを 踏まえ、国際大会の共催や拠点施設の機能向上への補助など、グラウンド・ゴルフを国内外問わず広くPR し、競技の世界的な普及を図るとともに、聖地鳥取県の魅力を高める取組を進めた。						
生涯スポーツ推進 事業	31,170,000	0	29,821,169	0	1,348,831	96%	
	県民のスポーツに対する意欲・関心を高め、生涯にわたる豊かなスポーツライフの実現と健康・体力の保 持増進を図るために、県民スポーツ・レクリエーション祭、日韓スポーツ交流などの事業を実施した。 また、スポーツ推進委員の資質向上と活動の活性化、総合型スポーツクラブの育成と活動の充実、子育て 世代や障がいのある方が地域で日常的にスポーツ活動を行える環境づくりなどを通じて、生涯スポーツを推 進した。						
国民体育大会及び 全国障害者ス ポーツ大会派遣等事業	117,492,000	(△13,929,625) △ 4,942,000	97,828,480	0	14,721,520	83%	企画総務費、ワールドマス ターズゲームズ2021関西開催 準備事業、スポーツ環境整備 事業、スポーツ推進基盤運営 費へ流用 (不用となった理由) 中国ブロック予選の敗退に伴 う本国籍派遣者数の減による
	国民体育大会及び全国障害者ス ポーツ大会への鳥取県選手団の派遣を(公財)鳥取県体育協会及び(一 社)鳥取県障がい者スポーツ協会に委託して行った。(全国障害者ス ポーツ大会については、台風19号の 影響により中止となった。) また、オリンピック・パラリンピックをはじめとする国際大会及び国民体育大会等における本県出身の優秀 成績者等への表彰を行った。						

事業名	当初予算額 A	補正予算額 B	支出済額 C	翌年度繰越額 D	差引残額 E=A+B-C-D	執行率 F=C/A	事業の計画と実績・成果・不用額																																												
大規模スポーツ大会開催等による鳥取の魅力発信事業	30,874,000	750,000	26,025,029	0	5,598,971	84%																																													
スポーツを通して鳥取県の情報発信や地域おこしを行うため、本県で生まれ育った全国的な大会や全国的なチームに対して支援を行った。																																																			
							<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th><th>期間</th><th>会場</th><th>金額</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>日本海・くらよし女子駅伝競走大会</td><td>10月6日</td><td>倉吉市 外</td><td>1,000,000円</td></tr> <tr> <td>都道府県対抗駅伝強化費補助事業</td><td>通年</td><td>全国各地</td><td>1,600,000円</td></tr> <tr> <td>因幡・但馬ジオパーク地域交流陸上競技大会</td><td>8月11日</td><td>布勢総合運動公園</td><td>357,000円</td></tr> <tr> <td>鳥取マラソン ※新型コロナウイルス感染拡大予防のため中止</td><td>3月15日</td><td>鳥取市</td><td>2,620,000円</td></tr> <tr> <td>鳥取さわやか車いす＆湖山池マラソン大会</td><td>9月8日</td><td>鳥取市</td><td>2,384,000円</td></tr> <tr> <td>全国ろうあ者体育大会in鳥取・島根</td><td>9月19～22日</td><td>鳥取県・島根県各地</td><td>4,500,000円</td></tr> <tr> <td>ガイナーレ鳥取J3アウェイゲーム遠征事業</td><td>通年</td><td>全国各地</td><td>11,907,004円</td></tr> <tr> <td>宇佐美杯鳥取県空手道選手権大会</td><td>11月4日</td><td>県立武道館</td><td>157,025円</td></tr> <tr> <td>ボルダリングユース日本選手権鳥取大会</td><td>5月18～19日</td><td>倉吉体育文化会館</td><td>750,000円</td></tr> <tr> <td>全日本ビーチサッカー大会</td><td>9月5～8日</td><td>賀露みなど海水浴場</td><td>750,000円</td></tr> </tbody> </table>	区分	期間	会場	金額	日本海・くらよし女子駅伝競走大会	10月6日	倉吉市 外	1,000,000円	都道府県対抗駅伝強化費補助事業	通年	全国各地	1,600,000円	因幡・但馬ジオパーク地域交流陸上競技大会	8月11日	布勢総合運動公園	357,000円	鳥取マラソン ※新型コロナウイルス感染拡大予防のため中止	3月15日	鳥取市	2,620,000円	鳥取さわやか車いす＆湖山池マラソン大会	9月8日	鳥取市	2,384,000円	全国ろうあ者体育大会in鳥取・島根	9月19～22日	鳥取県・島根県各地	4,500,000円	ガイナーレ鳥取J3アウェイゲーム遠征事業	通年	全国各地	11,907,004円	宇佐美杯鳥取県空手道選手権大会	11月4日	県立武道館	157,025円	ボルダリングユース日本選手権鳥取大会	5月18～19日	倉吉体育文化会館	750,000円	全日本ビーチサッカー大会	9月5～8日	賀露みなど海水浴場	750,000円
区分	期間	会場	金額																																																
日本海・くらよし女子駅伝競走大会	10月6日	倉吉市 外	1,000,000円																																																
都道府県対抗駅伝強化費補助事業	通年	全国各地	1,600,000円																																																
因幡・但馬ジオパーク地域交流陸上競技大会	8月11日	布勢総合運動公園	357,000円																																																
鳥取マラソン ※新型コロナウイルス感染拡大予防のため中止	3月15日	鳥取市	2,620,000円																																																
鳥取さわやか車いす＆湖山池マラソン大会	9月8日	鳥取市	2,384,000円																																																
全国ろうあ者体育大会in鳥取・島根	9月19～22日	鳥取県・島根県各地	4,500,000円																																																
ガイナーレ鳥取J3アウェイゲーム遠征事業	通年	全国各地	11,907,004円																																																
宇佐美杯鳥取県空手道選手権大会	11月4日	県立武道館	157,025円																																																
ボルダリングユース日本選手権鳥取大会	5月18～19日	倉吉体育文化会館	750,000円																																																
全日本ビーチサッカー大会	9月5～8日	賀露みなど海水浴場	750,000円																																																
プロスポーツチームと連携した地域振興・元気づくり推進事業	6,056,000	0	5,000,000	0	1,056,000	83%																																													
県と株式会社SC鳥取が締結した包括連携協定に基づき、子どもたちがガイナーレ鳥取の選手と交流しながら運動・スポーツに親しむ機会を提供することなどを通じて、プロスポーツチームと連携した地域振興・元気づくりを推進した。																																																			
スポーツ環境整備事業	(9,352,100)						国民体育大会及び全国障害者スポーツ大会派遣事業、スポーツ環境整備事業から流用 (不用となった理由) 年度末に完成した大型工事の執行残等による																																												
スポーツ活動の拠点としてふさわしい環境の整備を図るため、県立社会体育施設の維持、老朽化に伴う改修工事を行った。(一部、営繕課で執行)																																																			
【主なもの】																																																			
<table border="1"> <thead> <tr> <th>施設名</th><th>概要</th><th>設計・工事費</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>倉吉体育文化会館</td><td>熱源改修</td><td>293,747,000円</td></tr> <tr> <td>米子産業体育館</td><td>特定天井改修</td><td>194,241,000円</td></tr> <tr> <td>米子産業体育館</td><td>吸収式冷温水機分解整備</td><td>37,950,000円</td></tr> <tr> <td>鳥取産業体育館</td><td>特定天井改修(小体育馆)</td><td>30,101,000円</td></tr> </tbody> </table>								施設名	概要	設計・工事費	倉吉体育文化会館	熱源改修	293,747,000円	米子産業体育館	特定天井改修	194,241,000円	米子産業体育館	吸収式冷温水機分解整備	37,950,000円	鳥取産業体育館	特定天井改修(小体育馆)	30,101,000円																													
施設名	概要	設計・工事費																																																	
倉吉体育文化会館	熱源改修	293,747,000円																																																	
米子産業体育館	特定天井改修	194,241,000円																																																	
米子産業体育館	吸収式冷温水機分解整備	37,950,000円																																																	
鳥取産業体育館	特定天井改修(小体育馆)	30,101,000円																																																	
誰もが利用しやすい施設整備の一環として、県立社会体育施設の館内表示の多言語化を行った。																																																			
<table border="1"> <thead> <tr> <th>施設名</th><th>概要</th><th>金額</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>米子産業体育館</td><td>案内表示の多言語化</td><td>865,000円</td></tr> <tr> <td>県立武道館</td><td></td><td></td></tr> </tbody> </table>								施設名	概要	金額	米子産業体育館	案内表示の多言語化	865,000円	県立武道館																																					
施設名	概要	金額																																																	
米子産業体育館	案内表示の多言語化	865,000円																																																	
県立武道館																																																			
ポート競技の競技力向上を図るため、湖山艇庫等の整備を行った。																																																			
<table border="1"> <thead> <tr> <th>実施機関</th><th>内容</th><th>事業費</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>スポーツ課</td><td>湖山池ポート桟橋整備・修繕業務</td><td>24,376,000円</td></tr> <tr> <td>スポーツ課</td><td>湖山艇庫ポート運搬用車両車庫設置</td><td>659,000円</td></tr> </tbody> </table>								実施機関	内容	事業費	スポーツ課	湖山池ポート桟橋整備・修繕業務	24,376,000円	スポーツ課	湖山艇庫ポート運搬用車両車庫設置	659,000円																																			
実施機関	内容	事業費																																																	
スポーツ課	湖山池ポート桟橋整備・修繕業務	24,376,000円																																																	
スポーツ課	湖山艇庫ポート運搬用車両車庫設置	659,000円																																																	
鳥取方式の芝生化の推進を図るために、保育所・幼稚園の芝生化に要する経費を補助するとともに、鳥取方式の芝生化全国サポートネットワークと連携して第9回鳥取方式芝生化アカデミーを開催し、鳥取方式の芝生化の広報・啓発を行った。																																																			

事業名	当初予算額 A	補正予算額 B	支出済額 C	翌年度繰越額 D	差引残額 E=A+B-C-D	執行率 F=C/A	事業の計画と実績・成果・不用額	
スポーツ推進基盤運営費	479,285,000	(6,724,667) △ 7,277,000	471,422,039	0	585,961	98%	国民体育大会及び全国障害者スポーツ大会派遣事業、スポーツ環境整備事業から流用企画総務費、ワールドマスターーズゲームズ2021関西開催準備事業へ流用	
県立社会体育施設の管理運営を円滑に行うため、指定管理者に施設の管理運営を委託した。また、当該施設に必要な備品を整備した。								
	<b>施設名</b>	<b>指定管理者</b>	<b>委託費</b>	<b>利用人数</b>				
	鳥取産業体育館・鳥取屋内プール	(公財)鳥取県体育協会	66,316,654円	146,684人				
	米子産業体育館	(公財)鳥取県体育協会	35,515,504円	97,666人				
	倉吉体育文化会館	(公財)鳥取県体育協会	50,180,000円	143,364人				
	県立武道館	(公財)鳥取県体育協会	66,816,000円	106,265人				
	東山水泳場	(一財)鳥取県水泳連盟・(公財)鳥取県体育協会	55,032,000円	50,222人				
	ライフル射撃場	鳥取県ライフル射撃協会	1,006,000円	918人				
	計		274,866,158円	545,119人				
	(公財)鳥取県体育協会の円滑な運営に資するため、その運営費のうちスポーツ振興に係るものに対して補助するとともに、倉吉自転車競技場の管理運営に必要な経費を補助した。							
	<b>補助金名</b>	<b>補助金の額</b>	<b>交付団体</b>					
	公益財団法人鳥取県体育協会運営費補助金	108,485,915 円	(公財)鳥取県体育協会					
	倉吉自転車競技場管理運営費補助金	12,624,703 円						
県立武道館基金造成補助事業	0	424,000	423,426	0	574	100%	執行率F=C/Bで算出	
	県立武道館の指名指定管理者((公財)鳥取県体育協会)が定款に定める公益事業の実施及び武道館の管理運営に充当することを目的とした基金を設置することに対して、助成した。							
目計	1,810,404,000	(△2,311,000) △ 25,005,000	1,717,114,320	0	68,284,680	95%	企画総務費へ流用	
合計	1,810,404,000	(△2,311,000) △ 25,005,000	1,717,114,320	0	68,284,680	95%		

8 予備費の充用調べ 該当なし

9 繰越関係調べ

(1) 継続費通次繰越調べ 該当なし

(2) 繰越明許費調べ 該当なし

(3) 事故繰越調べ 該当なし

10 収入証紙取扱額調べ 該当なし

11 現金の取扱状況 該当なし

12 財産に関する調べ  
(1)公有財産  
ア 土地

行政・普通 財産の区分		施設名等	所在地	面積(m <sup>2</sup> )	前年度末 面積(m <sup>2</sup> )	面積(円)	増減別	異動日	面積(m <sup>2</sup> )	価額(円)	増減理由	登記年月日	面積(m <sup>2</sup> )	本年度末 面積(m <sup>2</sup> )	価額(円)	備考
行政財産 (内訳)				90,582.04	90,582.04	不明	増加						90,582.04	90,582.04	不明	
<b>計</b>							減少								0.00	
普通財産 (内訳)				90,582.04	64,811.74	不明	増加		0	0			90,582.04	64,811.74	不明	
<b>計</b>							減少								64,811.74	
<b>合計</b>				64,811.74	155,393.78										155,393.78	

イ 建 物

行政・普通 財産の区分		施設名等	所在地	面積(m <sup>2</sup> )	前年度末 面積(m <sup>2</sup> )	面積(円)	増減別	異動日	面積(m <sup>2</sup> )	価額(円)	増減理由	登記年月日	面積(m <sup>2</sup> )	本年度末 面積(m <sup>2</sup> )	価額(円)	備考
行政財産 (内訳)				38,134.37	38,134.37	不明	増加						38,134.37	38,134.37	不明	
<b>計</b>							減少								0.00	
普通財産 (内訳)				38,134.37	2,903.91	不明	増加		0	0			38,134.37	2,903.91	不明	
<b>計</b>							減少								0.00	
<b>合計</b>				2,903.91	41,038.28										2,903.91	
															41,038.28	

ウ 山林  
工 不動産売却等  
才 財産の交換  
力 動産  
キ 物権  
ク 無体財産権  
ケ 有価証券  
コ 出資による権利  
該当なし  
該当なし  
該当なし  
該当なし  
該当なし  
該当なし  
該当なし

区分	前年度末 (数量、金額)	本年度中 増 減	本年度末 (数量、金額)	法人名	備考
出損金	円 500,000	円	円 500,000	(公財)鳥取県体育協会	
出損金	30,000,000		30,000,000	(株)SC鳥取	
<b>合計</b>	30,500,000	0	30,500,000		

(2) 金券類の保有状況  
 ア 金券の保有状況  
 ④ 有・無

イ タクシーチケットの受払状況

(令和2年3月31日現在)

前年度末 未使用枚数	本年度中			備考
	購入枚数	使用枚数及び金額	本年度末 未使用枚数	
102枚	40枚	72枚 69,490円	70枚	

(3) 基金  
該当なし

(4) 債権

(令和2年3月31日現在)

債権の名称	前年度末		本年度中			備考
	金額	件数	増 金額	件数	減 金額	
行政財産使用料	円 352,564	21	円 127,200	4	円 120,424	3 359,340 22
合計	352,564	21	127,200	4	120,424	3 359,340 22

20 財産の賃付け及び使用許可調べ  
 (1) 土地及び建物  
 ア 土地

行政・普通財産の区分	賃付(使用許可)目的	所在地	数量又は面積	(使用許可)年月日	当初賃付(使用許可)年月日	(使用許可)期間	賃付(使用料)(円)		備考
							単価	本年度の賃付(使用料)	
公衆電話室	倉吉市山根 (倉吉体育文化会館)		2.945m <sup>2</sup>	H31.2.27	S59.1.24	H3.4.1～R6.3.31	月額・年額 3,000	3,000	鳥取市湯所町2-258 西日本電信電話(株)鳥取支店  (更新)
電気通信設備	倉吉市山根 (倉吉体育文化会館)	支柱1本 支線1条	H31.2.27	S57.1.15	H3.4.1～R6.3.31	月額・年額 3,000	3,000	鳥取市湯所町2-258 西日本電信電話(株)鳥取支店  (更新)	18-00314584 (更新)
電力供給配電線施設	米子市東福原 (米子産業体育館)	支柱1本 支線2条	H31.2.27	H164.1	H31.4.1～R6.3.31	月額・年額 4,500	4,500	米子市加茂町2-51 (株)中国電力米子営業所  (更新)	18-00313949 (更新)
米子市防火水槽設置	米子市東福原 (米子産業体育館)	40m <sup>2</sup>	H31.3.22	不明 (H24.4.1以前)	H31.4.1～R6.3.31	月額・年額 無料	0	米子市加茂町1-1 米子市	18-00343959 (更新)
CATVケーブル施設	米子市西三柳 (県立武道館)	1,407.1m <sup>2</sup> 土地:0.3325m <sup>2</sup> 建物:1,074.67m <sup>2</sup>	H31.3.12	H26.6.25	H31.4.1～R6.3.31	年額 21,300 土地:年額 1,500 建物:年額 19,800	21,300	米子市河崎610 (株)中海テレビ放送  (更新)	19-0016256 (更新)
鳥取市選挙公示(議院選舉)	鳥取市天神町 (鳥取産業体育館)	3m <sup>2</sup>	R1.5.10	-	R1.6.17～R1.8.3	月額・年額 無料	0	鳥取市西町2-311 鳥取市選挙管理委員会  (新規)	19-00040832 (新規)
米子市選挙公示(議院選舉)	米子市東福原 (米子産業体育館)	1.82m <sup>2</sup>	R1.5.29	-	R1.6.24～R1.7.26	月額・年額 無料	0	米子市加茂町1-1 米子市選挙管理委員会  (新規)	19-00053965 (新規)
倉吉市選挙公示(議院選舉)	倉吉市山根 (倉吉体育文化会館)	1.62m <sup>2</sup>	R1.6.12	-	R1.6.20～R1.8.4	月額・年額 無料	0	倉吉市美町722 倉吉市選挙管理委員会  (新規)	19-00074650 (新規)
計							31,800		
普通財産									新規・更新 該当なし
計							0		
合計							31,800		

## イ 建物

行政・普通財産の区分	賃付(使用許可)目的	所在地	数量又は面積	(使用許可)年月日	当初賃付(使用許可)年月日	(使用許可)期間	賃付(使用許可)料(円)		賃付(使用許可)先住所氏名	備考
							単価	本年度の賃付(使用)料		
行政財産	事務室	鳥取市天神町 (鳥取屋内ブルー)	29.20m <sup>2</sup>	H31.3.12	H16.4.1	H3.4.1～R2.3.31	月額・年額 148,500	148,500	鳥取市天神町50-3 (一財)鳥取県水泳連盟	19-00166575 (更新)
	有料掲示板	倉吉市山根 (倉吉体育文化会館)	0.045m <sup>2</sup>	H31.3.27	H31.4.1	H31.4.1～R2.3.31	月額・年額 9,900	9,900	鳥取市東町1-220 (公財)鳥取県体育協会	19-00166068 (新規)
	看板等	鳥取市湖山町南 (湖山艇庫)	0.83m <sup>2</sup>	R1.5.29	R1.5.29	R1.5.29～R2.3.31	月額・年額 9,960	8,339	鳥取市浜坂町東1-19-12 (一社)鳥取県一ト協会	19-00193912 (新規)
	事務室等	米子市西町 (米子艇庫)	3.3939m <sup>2</sup>	R1.9.1	R1.9.1	R1.9.1～R2.3.31	月額・年額 39,840	23,200	米子市旗ヶ崎7-1-29 (特非)米子県一ト協会	19-00123575 (新規)
計								189,939		
普通財産										新規・更新該当なし
計								0		
合計								189,939		

## (2) 物品(1品の取得価格が100万円以上のもの)

品名	数量	規格・銘柄	貸付期間	貸付料(円)		住 所 氏 名	使用場所	貸付目的	備考
				単価	本年度の貸付料				
ゆか	2	セノー AH0401	R1.4.1～ R6.3.31	月額・年額 無料	0	鳥取市東町一丁目220 (公財)鳥取県体育協会	米子産業体育館	指定管理施設運営	
鍛錬用着地マット	1	セノー AM5020	R1.4.1～ R6.3.31	月額・年額 無料	0	"	"	"	
つり輪用着地マット	1	セノー AM5120	R1.4.1～ R6.3.31	月額・年額 無料	0	"	"	"	
男子跳馬用着地 マット	1	セノー AM5220	R1.4.1～ R6.3.31	月額・年額 無料	0	"	"	"	
あん馬用着地 マット	1	セノー AM5320	R1.4.1～ R6.3.31	月額・年額 無料	0	"	"	"	
段違い平行棒用 着地マット	1	セノー AM5520	R1.4.1～ R6.3.31	月額・年額 無料	0	"	"	"	
女子跳馬用着地 マット	1	セノー AM5720	R1.4.1～ R6.3.31	月額・年額 無料	0	"	"	"	
ゆか用ミドルゲッ ンヨン-t40	1	セノー AH0401N12	R1.4.1～ R6.3.31	月額・年額 無料	0	"	"	"	
バスケットゴール 台	2	セノー DA0666	R1.4.1～ R6.3.31	月額・年額 無料	0	"	"	"	
音響設備	1式	—	R1.4.1～ R6.3.31	月額・年額 無料	0	"	"	"	
平均台用着地 マット	1	セノー AM7610	R1.4.1～ R6.3.31	月額・年額 無料	0	"	"	"	
バスケット台	1	セノー DA-01	R1.4.1～ R6.3.31	月額・年額 無料	0	"	"	"	
ステージ幕	1	—	R1.4.1～ R6.3.31	月額・年額 無料	0	"	"	"	
バスケットゴール	1	セノー DA066703	R2.3.10～ R6.3.31	月額・年額 無料	0	"	"	"	R1更新
バスケットゴール 台	1	セノー DA100W70	R1.4.1～ R6.3.31	月額・年額 無料	0	"	"	"	
ショットクロック	1	セノー DS2853	R1.4.1～ R6.3.31	月額・年額 無料	0	"	"	"	
電光得点表示装 置	2	セノー DS1200	R1.4.1～ R6.3.31	月額・年額 無料	0	"	"	"	
ボール監視システム	1	カメラCBC ZG-NX272JPV	R1.4.1～ R6.3.31	月額・年額 無料	0	"	"	"	

品名	数量	規格・铭柄	貸付期間	貸付料(円)		貸付先 住氏所名	使用場所	貸付目的	備考
				単価	本年度の貸付料				
液晶プロジェクタ	1	ナショナル TH-L795T	R1.4.1～R6.3.31	月額・年額無料	0	"	県立武道館	"	
柔道量	3	全日本柔道連盟 公認眉SV27「豪快」	R1.4.1～R6.3.31	月額・年額無料	0	"	"	"	
自動音時審判装置	1	セイコー RT-6000	H29.4.1～R4.3.31	月額・年額無料	0	鳥取市天神町50-3 (一財)鳥取県水泳連盟	東山水泳場	"	
競泳用自動審判音時システム	1	セイコー 50M9コース	H29.4.1～R4.3.31	月額・年額無料	0	"	"	"	
合計					0				

14 借受不動産明細調べ

区分	種別	借受(使用)目的	所在地	数量又は面積	契約の状況			借受先 住氏所名	備考
					契約書の有無	借受期間	借料(円)		
土地	宅地	鳥取屋内プール敷地	鳥取市天神町	3,864.33m <sup>2</sup>	有	H24.4.1～R4.3.31	月額・年額無料	鳥取市尚徳町116	
土地	宅地等	東山水泳場敷地	米子市東山町	10,489.58m <sup>2</sup>	有	H27.11.1～R7.3.31	月額・年額無料	0米子市加茂町1-1	
建物	RC	東山水泳場管理棟	米子市東山町	2,705.08m <sup>2</sup>	有	H27.11.1～R2.3.31	月額・年額無料	0米子市加茂町1-1	
合計				17,058.99m <sup>2</sup>				0	

## 15 職員駐車場

## (1) 管理状況

財産の区分	所在地	1区画の面積(m)	貸付(使用)料(月額)(円)
行政財産	鳥取市天神町50-2(鳥取産業体育館) 鳥取市山根529-2(倉吉体育文化会館) 米子市東幡原8-2-1(米子産業体育館)	12.5 12.5 12.5	6,862 3,358 3,881
普通財産			

(2) 減免の考え方(減免を行った場合のみ) 該当なし

(3) 使用料の見直し

令和元年10月1日実施

## 16 寄附物件の受納状況調べ

該当なし

## 17 備品の処分状況調べ

品名 (規格・銘柄)	保管(営年月日) 取得年月日	不用決定年月日	売払業却 の別	売払方法・裏 却理由	処分 年月日	売払額・處分費 用	備考
バスケット台 倉 吉体育文化会 館)他	S56.4.1他	R2.2.28	裏却	更新のため	R2.2.28	16,500	円
合計						0	

## 18 現金、有価証券、物品の亡失、損傷調べ

- (1) 現金、有価証券、物品の亡失、損傷調べ  
 (有)・無

- (2) 物品の照合  
 (有)・無

## 19 貸付金等状況調べ

(1) 総括表  
 (2) 償還状況

## ○ 意見、要望等

- (1) 業務に関する要望等  
  
 (2) 監査委員事務局に対する意見・要望等